

主要な施策の成果

目 次

《一般会計》

第2款 総務費

・庁舎改修事業	35
・コミュニティバス運行事業	36
・防災用品備蓄事業	37
・急傾斜地崩壊対策事業	38
・地域安全対策事業	39
・徴収事業	40
・総合計画策定事業	41
・まちづくり政策推進事業	42
・成田ブランド推進戦略事業	43
・男女共同参画センター運営事業	44
・医科系大学誘致事業	45
・産業集積推進事業	46
・国家戦略特区推進事業	47
・市制施行60周年記念事業	48
・航空機騒音地域補助事業	49
・共同利用施設整備事業	50
・騒音地域集会所補助事業	51
・民家防音家屋等維持管理費補助事業	52

第3款 民生費

・総合保健福祉計画策定事業	53
・臨時福祉給付金給付事業	54
・福祉手当・見舞金支給事業	55
・障害者相談・制度利用促進事業	56
・障害者施設利用支援事業	57
・障がい者雇用推進事業	58
・オンデマンド交通高齢者移送サービス事業	59
・(仮称)いきいきプラザ赤坂運営事業	60
・児童ホーム管理運営事業	61
・児童ホーム整備事業	62
・家庭児童相談室運営事業	63

・子ども医療費助成事業	64
・子育て世帯臨時特例給付金給付事業	65
・児童手当支給事業	66
・私立保育園等運営委託事業	67
・保育園運営事業	68
・保育園整備事業	69
・一時保育運営事業	70
・生活保護扶助費	71

第4款 衛生費

・地域医療対策事業	72
・予防接種事業	73
・結核・がん検診事業	74
・後期高齢者人間ドック事業	75
・母子保健事業	76
・公害調査事業	77
・廃棄物不法投棄対策事業	78
・地球温暖化対策推進事業	79
・動植物生息調査事業	80
・八富成田斎場管理運営事業	81
・成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	82
・ごみ収集事業	83
・新清掃工場関連付帯施設整備事業	84
・いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	85
・浄化センター管理運営事業	86

第5款 労働費

・中小企業退職金共済掛金補助事業	87
・緊急雇用創出事業	88

第6款 農林水産業費

・水田農業構造改革対策事業	89
・強い農業づくり支援対策事業	90
・新規就農者支援事業	91
・農道整備事業	92

・排水路整備事業	93
----------------	----

第7款 商工費

・中小企業資金融資事業	94
・企業誘致事業	95
・観光に関する経費	96
・さくらの山観光物産館整備事業	97
・観光PR事業	98
・成田ブランド推進戦略事業	99
・観光活性化事業	100
・国際観光振興事業	101

第8款 土木費

・建築物耐震化促進事業	102
・橋りょう補修事業	103
・生活道路整備事業	104
・幹線道路整備事業	105
・側溝・排水整備事業	106
・準用河川整備事業	107
・土地利用方針策定事業	108
・JR・京成成田駅中央口地区整備事業	109
・表参道整備事業	110
・ニュータウン中央線整備事業	111
・住区基幹公園整備事業	112
・花の回廊整備事業	113

第9款 消防費

・消防庁舎整備事業	114
・消防車両・装備強化整備事業	115
・消防団拠点施設整備事業	116
・消防水利整備事業	117

第10款 教育費

・教育資金利子補給事業	118
・学校教育振興基本計画策定事業	119

・ 養護補助員配置事業	120
・ 英語科研究開発事業	121
・ 個性を生かす教育推進事業	122
・ 特別支援教育支援員配置事業	123
・ 小学校就学援助費支給事業	124
・ 小学校スクールバス運行事業	125
・ 小学校施設維持整備事業	126
・ 小学校大規模改造事業	127
・ 大栄地区統合小学校建設事業	128
・ 中学校就学援助費支給事業	129
・ 私立幼稚園幼児教育振興支援事業	130
・ 私立幼稚園園児補助事業	131
・ 大栄幼稚園管理運営事業	132
・ 生涯大学校管理運営事業	133
・ 明治大学・成田社会人大学運営事業	134
・ 公民館大規模改修事業	135
・ 図書館施設維持管理事業	136
・ 図書整備事業	137
・ 国際文化会館施設整備事業	138
・ (仮称) JR成田駅東口再開発ビル文化施設運営事業	139
・ 健康づくり運動「健康ちば21」推進事業	140
・ 全国高等学校総合体育大会開催事業	141
・ スポーツ広場等整備事業	142
・ 運動公園等整備事業	143
・ 学校給食事業	144
・ 学校給食施設整備事業	145

第11款 災害復旧費

・ 災害復旧費	146
---------	-----

《国民健康保険特別会計（事業勘定）》

- ・一般被保険者療養給付費 147
- ・退職被保険者等療養給付費 148
- ・保健衛生普及費 149

《国民健康保険特別会計（施設勘定）》

- ・国民健康保険直営診療所（国保大栄診療所） 150

《下水道事業特別会計》

- ・管更生事業 151
- ・小橋川根木名川排水区公共下水道事業 152
- ・三里塚排水区公共下水道事業 153
- ・江川排水区公共下水道事業 154
- ・下水道施設災害復旧費 155

《公設地方卸売市場特別会計》

- ・卸売市場事業管理運営に関する経費 156

《介護保険特別会計》

- ・介護サービス給付費 159
- ・介護予防サービス給付費 160
- ・包括的支援に関する経費 161

《農業集落排水事業特別会計》

- ・農業集落排水事業に関する経費 162

《後期高齢者医療特別会計》

- ・後期高齢者医療広域連合納付金 163

《一般会計》
第2款 総務費

決算書ページ	131
--------	-----

事業名	15-05 庁舎改修事業	部課名	総務部 管財課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う（施策推進に向けて）
款	02 総務費	基本目標	02 市民本位の効率的な自治体運営を行う
項	01 総務管理費	基本施策	02 効率的・効果的な行政運営に努める
目	08 財産管理費	施策	06 公共施設の管理と効率的な運用
実施計画計上額（千円）		194,112	最終予算額（千円） 190,281

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
188,900					188,900

主要な事業及び成果の概要

庁舎建設後20年を経過した平成21年度から、経年劣化により更新が必要な空調・電気設備等について、環境面等にも配慮した改修を行っている。

平成26年度は、電気設備及び消火設備等の改修工事を行うとともに、平成27年度に予定しているエレベーター改修工事の実施設計を行った。

【施設概要】

建築年月：昭和63年9月 延床面積：20,671.88㎡
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

【改修計画】

全体事業費：約18億円
期間：平成21年～27年度
主な改修内容：平成21年度 中央監視装置等更新工事
平成22～23年度 空気調和機更新工事
平成24年度 パッケージエアコン等更新工事
平成25年度 電気設備及び消防車庫内ダクト等改修工事
平成26年度 電気設備及び消火設備等改修工事

○ 委託料		6,588 千円
・ 実施設計委託料	3,240 千円	
・ 工事監理委託料	3,348 〃	
○ 使用料及び賃借料		64,916 千円
・ 空調機借上料他		
○ 工事請負費		117,396 千円
・ 電気設備等改修工事		

特定財源の内訳

事業名	51-01 コミュニティバス運行事業	部課名	市民生活部 交通防犯課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる(都市基盤・都市環境)
款	02 総務費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	01 総務管理費	基本施策	03 市内各地区を連携する幹線道路を整える
目	09 交通安全対策費	施策	03 各地区と中心市街地を連携するバス交通の維持, 機能強化
実施計画計上額(千円)	125,554	最終予算額(千円)	128,475

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
128,455				33,637	94,818

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>路線バス廃止による市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行し市民の交通利便の向上を図った。</p> <p>しもふさ循環ルートについては、騒音地域からの全世帯の住宅移転に伴い利用者の少なくなったバス停を廃止して一部ルート変更をした。</p>				
○ 報償費				169 千円
・ 地域公共交通会議委員謝礼				
○ 委託料				127,994 千円
・ コミュニティバス運行委託料				
遠山ルート	乗車人数	65,003 人		25,146 千円
大室・小泉ルート		32,806 //		26,742 //
水掛ルート		25,736 //		13,707 //
豊住ルート		26,119 //		16,026 //
しもふさ循環ルート		20,702 //		15,204 //
津富浦ルート		26,285 //		15,957 //
北須賀ルート		34,352 //		15,129 //
・ 草刈委託料				83 //
○ その他				292 千円

特定財源の内訳		
○ 雑入	・ コミュニティバス乗車料金	33,637 千円

事業名	30-20 防災用品備蓄事業			部課名	総務部 危機管理課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	02	総務費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	10	防災対策費	施策	01	災害に強いまちづくりの推進
実施計画計上額（千円）	20,220			最終予算額（千円）	24,328

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
24,263				5,136	19,127

主要な事業及び成果の概要

地震等の大規模な災害が発生した場合の被害を想定し、避難所生活などに必要な備蓄物資を確保するため、食糧品、飲料水、生活必需品等の備蓄を行った。

また、災害時における物資提供の迅速性の確保と避難所機能の強化を図るため、備蓄倉庫を設置した。

○ 需用費 8,099 千円

・ 消耗品費（防災用備蓄品） 8,006 千円

	品目	数量	金額
1	乾パン	5,400 食	7,305 千円
2	アルファ米（白米）	1,600 食	
	〃（五目）	4,600 〃	
	〃（アレルギー対応）	350 〃	
3	非常用保存飲料水	3,648 本	
4	ウォームテnderエコ毛布	1,200 枚	
5	粉ミルク	168 箱	204 千円
6	災害時用エアマット	120 枚	145 千円
7	土のう袋	4,000 枚	293 千円
8	医療品	1 式	59 千円

・ 修繕料 93 千円

○ 備品購入費 16,164 千円

・ 避難所用備蓄防災倉庫 12 カ所 15,700 千円
 ・ 避難所用テント 10 張 464 〃

特定財源の内訳

○ 基金繰入金 5,136 千円
 ・ 東日本大震災復興基金（「がんばろう！千葉」市町村復興基金）繰入金

事業名	55-01 急傾斜地崩壊対策事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	02 総務費	基本目標	01 安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 総務管理費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	10 防災対策費	施策	02 がけ崩れ対策及び水害対策の推進
実施計画計上額 (千円)	93, 193	最終予算額 (千円)	104, 633

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
97, 343		26, 400	44, 100	6, 090	20, 753

主要な事業及び成果の概要

急傾斜地の崩壊による災害を防止するため、危険個所の整備を行った。
急傾斜地崩壊危険個所は全体で110カ所（うち整備済みが56カ所）あるが、このうち5カ所について工事を実施した。また、千葉県と合同で危険個所の点検を行った。

【成田市施工（県費補助事業） 寺台，村田，一坪田1】
【千葉県施工 大竹1，下福田2】

○ 需用費（修繕料） 391 千円
 ・ 急傾斜地修繕（成毛）

○ 委託料 11, 612 千円
 ・ 文化財調査委託料（村田，寺台） 4, 809 千円
 ・ 測量調査委託料（八代，松崎，土屋，押畑） 6, 360 〃
 ・ 急傾斜地安全対策委託料 443 〃

○ 工事請負費 62, 878 千円
 ・ 急傾斜地崩壊対策工事（寺台，村田，一坪田1）

○ 負担金補助及び交付金 22, 462 千円
 ・ 急傾斜地崩壊対策事業負担金（大竹1，北須賀和田1，下福田2）

特定財源の内訳		
○ 分担金	・ 急傾斜地崩壊対策事業分担金	6, 090 千円
○ 県補助金	・ 急傾斜地崩壊対策事業補助金	26, 400 〃
○ 市債	・ 急傾斜地崩壊対策事業債	44, 100 〃

事業名	23-05 地域安全対策事業			部課名	市民生活部 交通防犯課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）	
款	02 総務費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる	
項	01 総務管理費	基本施策	02	犯罪から市民を守る	
目	14 防犯対策費	施策	01	市内の防犯体制の強化	
実施計画計上額（千円）	25,957		最終予算額（千円）	25,989	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
25,336					25,336

主要な事業及び成果の概要

小・中学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、公津の杜駅前など犯罪抑止重点地区及び不審者情報発生地区内の公園等に街頭防犯カメラを設置し、管理を行った。

- ・ パトロール実績

パトロール車	6台
活動日数	209日
活動時間	4月～9月 13時30分から19時30分まで 10月～3月 12時30分から18時30分まで

・ 防犯カメラ設置状況

	～H25		H26		合計
	表参道, J R 成田駅東口	21基	公津の杜駅前他	4基	
犯罪抑止 重点地区					25基
その他	外小代地区公園他	31基	下総利根宝船公園他	6基	37基

- 委託料 16,588 千円
 - ・ 通学路防犯広報啓発活動委託料 14,284 千円
 - ・ 防犯カメラ保守点検、設置等委託料 2,304 〃
- 使用料及び賃借料 6,229 千円
 - ・ パトロール車借上料 1,866 千円
 - ・ 防犯カメラ借上料 4,363 〃
- その他 2,519 千円

特定財源の内訳

事業名	20-01 徴収事業	部課名	財政部 納税課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う（施策推進に向けて）
款	02 総務費	基本目標	02 市民本位の効率的な自治体運営を行う
項	02 徴税費	基本施策	02 効率的・効果的な行政運営に努める
目	02 賦課徴収費	施策	04 効率的な行財政運営の推進
実施計画計上額（千円）	87,743	最終予算額（千円）	87,788

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
85,326		85,147		179	

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市税その他の市債権における負担の公平と健全な財政運営を確保し、適正かつ効率的な徴収事務を執行するとともに、市民の利便性のさらなる向上を図るため、口座振替の推進やコンビニ収納、マルチペイメント収納に加え、クレジットカード収納を導入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度クレジットカード収納実績 3,005 件 68,979 千円 <p>【クレジットカード収納導入に伴う経費】</p> <table border="0"> <tr> <td>○ 役務費</td> <td></td> <td>146 千円</td> </tr> <tr> <td> ・ 手数料</td> <td>基本使用料</td> <td>65 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>クレジット決済手数料</td> <td>81 〃</td> </tr> <tr> <td>○ 委託料</td> <td></td> <td>164 千円</td> </tr> <tr> <td> ・ マルチペイメントデータ処理委託料</td> <td>基本使用料</td> <td>130 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収納データ処理料等</td> <td>34 〃</td> </tr> </table> <p>【その他の経費】</p> <table border="0"> <tr> <td>○ 賃金</td> <td></td> <td>1,297 千円</td> </tr> <tr> <td> ・ 徴収指導員賃金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 役務費</td> <td></td> <td>10,569 千円</td> </tr> <tr> <td> ・ コンビニ収納，マルチペイメント収納手数料他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 委託料</td> <td></td> <td>56,236 千円</td> </tr> <tr> <td> ・ マルチペイメントデータ処理委託料他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ その他</td> <td></td> <td>16,914 千円</td> </tr> </table>		○ 役務費		146 千円	・ 手数料	基本使用料	65 千円		クレジット決済手数料	81 〃	○ 委託料		164 千円	・ マルチペイメントデータ処理委託料	基本使用料	130 千円		収納データ処理料等	34 〃	○ 賃金		1,297 千円	・ 徴収指導員賃金			○ 役務費		10,569 千円	・ コンビニ収納，マルチペイメント収納手数料他			○ 委託料		56,236 千円	・ マルチペイメントデータ処理委託料他			○ その他		16,914 千円
○ 役務費		146 千円																																						
・ 手数料	基本使用料	65 千円																																						
	クレジット決済手数料	81 〃																																						
○ 委託料		164 千円																																						
・ マルチペイメントデータ処理委託料	基本使用料	130 千円																																						
	収納データ処理料等	34 〃																																						
○ 賃金		1,297 千円																																						
・ 徴収指導員賃金																																								
○ 役務費		10,569 千円																																						
・ コンビニ収納，マルチペイメント収納手数料他																																								
○ 委託料		56,236 千円																																						
・ マルチペイメントデータ処理委託料他																																								
○ その他		16,914 千円																																						

特定財源の内訳	
○ 県委託金	・ 県税徴収取扱費交付金 85,147 千円
○ 雑入	・ 滞納処分費配当受入金 179 〃

事業名	10-05 総合計画策定事業	部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う（施策推進に向けて）
款	02 総務費	基本目標	02 市民本位の効率的な自治体運営を行う
項	07 企画費	基本施策	02 効率的・効果的な行政運営に努める
目	01 企画総務費	施策	04 効率的な行財政運営の推進
実施計画計上額（千円）	15,567	最終予算額（千円）	15,577

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
14,448					14,448

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>平成28年度を初年度とする次期総合計画を策定するにあたり、市民意識調査や積極的な職員参画、市民参画を図り、基本構想の策定等を行った。</p> <p>○ 報酬 247 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合計画審議会委員報酬（12人） <p>○ 委託料 13,411 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合計画策定支援業務委託料 12,906 千円 ・ 電算処理委託料 505 〃 <p>○ その他 790 千円</p> <p>【総合計画策定支援業務委託（平成26年度～27年度 総額23,679千円）】</p> <p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民意識調査 <ul style="list-style-type: none"> 対 象：15歳以上の市民10,000人を無作為抽出 回収件数：4,459件 ・ 職員ワールドカフェ <ul style="list-style-type: none"> 日々の業務の中で抱く、成田市の魅力や将来への想いについて職員同士が話し合い、行政の担い手として今後の市政のあり方を展望した。 参加者数 98人 ・ NARITA みらい☆カフェ <ul style="list-style-type: none"> 市政の課題を市民目線で広く洗い出すことを目的に、無作為抽出した市民2,000人の中から参加者を募り、これからの望ましいまちづくりの方向性などについて、話し合いを行った。 参加者数 79人 	
---	--

特定財源の内訳

事業名	10-40 まちづくり政策推進事業	部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	02 総務費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	07 企画費	基本施策	02 にぎわいがあり、快適な市街地を整える
目	01 企画総務費	施策	02 各地区でのまちづくりの推進
実施計画計上額（千円）	15,000	最終予算額（千円）	15,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
14,980					14,980

主要な事業及び成果の概要

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、成田空港を中心とする充実した交通ネットワークと多くの客室数を有する宿泊環境等を十分に活用した「スポーツツーリズム」を通じてのまちづくりについて、調査を実施した。

調査は、スポーツを通じたまちづくりの現状及びスポーツイベント等の誘致活動の展開、来訪者向けのおもてなし体制の充実等といった、今後推進していく諸施策の整理や東京オリンピック・パラリンピック等の事前合宿誘致に向けた事業戦略の立案及びプロモーション活動などを行った。

○ 委託料 14,980 千円

- ・ まちづくり政策推進調査委託料

特定財源の内訳

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業		部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	02 総務費	基本目標	01	成田に集まり世界とつながる交流基盤を整える
項	07 企画費	基本施策	01	成田国際空港の完全化を実現する
目	01 企画総務費	施策	03	空港の交流基盤としての活用
実施計画計上額（千円）	26,039		最終予算額（千円）	25,567

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
23,584					23,584

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>成田ブランドの推進に向けて、成田空港成長戦略会議の「最終とりまとめ」において示された「運氣上昇のまち 成田」というコンセプトに基づき、観光客誘致や市内消費の拡大のため、情報発信、グルメ開発、ロケ地観光、回遊性の創出及び訪日外国人の来成促進に向けた取り組みや、各種PRイベント等を実施した。</p>	
○ 報償費	255 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成田ソラあんばん普及委員会委員謝礼 	
○ 委託料	22,155 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成田ブランド推進戦略事業委託料 <ul style="list-style-type: none"> ① 都内メディアを招聘したモデルツアー ② 雑誌「Hanako」への記事掲載 ③ 「運氣上昇のまち成田」PRイベント <ul style="list-style-type: none"> ・ あみプレミアムアウトレットでの圏央道利用者向けPRイベント ・ AQUA CITYお台場での首都圏向けPRイベント ④ ジンギスカンを使った市民参加型イベント ⑤ 情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞20件、雑誌4件、WEB118件、テレビ2件 	
<p>合計報道件数 144件 広報広告換算効果推計 9,562万円</p>	
○ 負担金補助及び交付金	991 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金 	
○ その他	183 千円
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	40-50 男女共同参画センター運営事業	部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う（施策推進に向けて）
款	02 総務費	基本目標	01 みんなが参加する地域社会をつくる
項	07 企画費	基本施策	01 人権が尊重され男女がともに参画する社会をつくる
目	01 企画総務費	施策	03 ともに参画するための社会環境の整備
実施計画計上額（千円）	1,974	最終予算額（千円）	8,224

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,735				1	6,734

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の自主的活動や相談所の拠点として活用できる男女共同参画センターを整備し、平成26年9月から運営を開始した。また、男女共同参画センターの周知と市民の意識醸造を図るため、センターを会場とし市民が参加できるイベントに対し補助を行った。</p> <p>【男女共同参画センター施設概要】 設置場所：赤坂2丁目1番14（ボンベルタ百貨店アネックス館B棟2階） 面積：187.9㎡ 機能：ミーティング室、会議室、活動室、多目的室</p>	
○ 使用料及び賃借料	1,253 千円
・ 施設借上料他	
○ 備品購入費	5,167 千円
・ 初度備品	
○ 負担金補助及び交付金	179 千円
・ 男女共同参画推進事業補助金	
○ その他	136 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 使用料	1 千円
・ 男女共同参画センター使用料	

事業名	65-05 医科系大学誘致事業		部課名	企画政策部 企画政策課	
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)
款	02	総務費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	07	企画費	基本施策	03	幼児教育・高等教育などを推進する
目	01	企画総務費	施策	02	高等学校や大学などとの連携強化
実施計画計上額(千円)	1,500,383		最終予算額(千円)	1,504,627	

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,504,626			1,125,000		379,626

主要な事業及び成果の概要

平成28年4月1日の開校が予定されている「国際医療福祉大学」に対し、建設費の一部を補助した。

【大学設置計画】

場 所：公津の杜4丁目3番

校 舎：鉄筋コンクリート造9階建

設置学科

及び学年定員：2学部5学科340人

- ・看護学部

看護学科100人

- ・保健医療学部

理学療法学科80人，作業療法学科40人

言語聴覚学科40人，医学検査学科80人

補助対象事業費：平成26年度 1,500,000 千円

平成27年度 1,500,000 " (債務負担行為分)

合計 3,000,000 "

補助率：1/2 (上限30億円)

○負担金補助及び交付金 1,500,000 千円

- ・国際医療福祉大学建設費補助金

○その他 4,626 千円

特定財源の内訳

○市債 ・大学整備事業債 1,125,000 千円

事業名	67-05 産業集積推進事業	部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	02 総務費	基本目標	01 成田に集まり世界とつながる交流基盤を整える
項	07 企画費	基本施策	01 成田国際空港の完全化を実現する
目	01 企画総務費	施策	02 空港関連機能の立地促進
実施計画計上額（千円）	17,000	最終予算額（千円）	10,964

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
10,055	8,500			10	1,545

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>本市は平成26年5月1日付けで国家戦略特別区域に指定された。その取組みの一環として、成田国際空港の立地を活用した大規模MICE施設等の事業化に係る検討調査を実施した。</p> <p>また、医療産業の集積に関する可能性についての調査検討の一環として有識者会議を開催した。</p> <p>【エアポートシティ形成に係る大規模MICE施設等事業化検討調査概要】</p> <p>大規模MICE施設等の整備にあたって、市有地等の有効活用を進めるとともに、付帯施設の収益を大規模MICE施設の整備、運営費に充当するジョイントベンチャー型のPFI方式に加え、完全独立採算事業化も視野に入れたPPP方式の導入について検討した。</p> <p>【医療産業集積調査に係る有識者会議】</p> <p>本市への医療機器産業の集積を図るため、医療機器産業のコア機関を産官協働で本市内に構築することの可能性に関する調査検討の一環として、有識者会議を2回開催した。</p>	
○ 報償費	90 千円
・ 医療産業集積調査有識者委員謝礼	
○ 委託料	9,965 千円
・ エアポートシティ形成に係る大規模MICE施設等事業化検討調査委託料	8,956 千円
・ 医療産業集積調査に係る有識者会議運営委託料	1,009 千円

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 先導的官民連携支援事業補助金	8,500 千円
○ 寄附金	・ 企画費寄附金	10 千円

事業名	73-05 国家戦略特区推進事業		部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	02 総務費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	07 企画費	基本施策	02	にぎわいがあり，快適な市街地を整える
目	01 企画総務費	施策	02	各地区でのまちづくりの推進
実施計画計上額（千円）	0		最終予算額（千円）	18,410

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
18,383					18,383

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>平成26年5月1日付けで本市が国家戦略特別区域に指定されたため，特区における規制緩和の実現を目指し，関係機関との協議を進めた。</p> <p>協議を進めるにあたり，国家戦略特区構想を実現するために必要となる規制緩和メニューの整理や資料の作成等の支援業務を委託した。</p> <p>○ 委託料 18,000 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">・ 国家戦略特区推進支援業務委託料</p> <p>○ その他 383 千円</p>	
---	--

特定財源の内訳

事業名	76-05 市制施行60周年記念事業	部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う（施策推進に向けて）
款	02 総務費	基本目標	02 市民本位の効率的な自治体運営を行う
項	07 企画費	基本施策	02 効率的・効果的な行政運営に努める
目	01 企画総務費	施策	04 効率的な行財政運営の推進
実施計画計上額（千円）		23,100	最終予算額（千円） 23,100

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
14,595					14,595

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>平成26年3月に市制施行60周年を迎えたことから、実行委員会に対して負担金を支出し、市民とともに祝う記念事業や記念式典を開催した。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 14,595 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市制施行60周年記念事業実行委員会負担金 <p>【主な記念事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NHK・民放公開番組 NHK公開番組「着信御礼！ケータイ大喜利 全国ツアー I N千葉」とテレビ東京系列「開運！なんでも鑑定団」の1コーナーである「出張！なんでも鑑定団in成田」の公開録画が行われた。参加者数 約1,800人 ・ 第72期将棋名人戦第4局 成田山新勝寺奥殿を対局場に、将棋界最高のタイトル戦である将棋名人戦の第4局が行われた。前日には、ANAクラウンプラザホテル成田で、前夜祭が実施された。 参加者数 大盤解説及び指導対局 約980人、前夜祭 約250人 ・ 「友情」～秋桜のバラード～成田公演 白血病治療で転校してきた中学生の少女とクラスメイトの絆を描いた演劇「友情」～秋桜のバラード～成田公演を行い、市内の中学校3年生を招待した。参加者数 約1,400人 ・ 市制施行60周年記念式典 成田国際文化会館において、記念式典を挙行了。式典では「成田市制施行60周年記念地域貢献特別表彰」のほか、若い世代に将来に向けた夢などを語ってもらう「ドリームセッション～ゆめトーク～」などを行った。参加者数 約700人 	
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	10-05 航空機騒音地域補助事業	部課名	空港部 空港地域振興課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくりを推進する
項	07 企画費	基本施策	01 空港と共生する生活環境を整える
目	02 空港対策費	施策	01 航空機騒音障害防止対策
実施計画計上額（千円）	155,023	最終予算額（千円）	155,023

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
152,929					152,929

主要な事業及び成果の概要

騒特法に基づく防止地区及び防止特別地区内の土地、家屋並びにA滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に挟まれた地域の住家とその宅地の所有者に対し、それらに係る固定資産税、都市計画税の50%相当額を補助した。

- 負担金補助及び交付金 149,986 千円
 - ・ 航空機騒音地域補助金
交付件数 4,384件
- その他 2,943 千円

特定財源の内訳

事業名	40-15 共同利用施設整備事業			部課名	空港部 空港対策課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）	
款	02 総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくりを推進する	
項	07 企画費	基本施策	02	空港周辺地域の振興を図る	
目	02 空港対策費	施策	01	地域振興の推進	
実施計画計上額（千円）	20,308		最終予算額（千円）	20,451	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
15,426					15,426

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>山之作地区に共同利用施設を建設するため、平成26年度は、建設用地の取得及び実施設計等を行った。</p> <p>【施設概要】</p> <p>建設地：山之作地先</p> <p>構造：（共同利用施設）木造・平屋建て</p> <p>：（機械室 ※井戸ポンプ小屋）軽量鉄骨造・平屋建て</p> <p>延床面積：（共同利用施設）82.67㎡</p> <p>：（機械室 ※井戸ポンプ小屋）2.57㎡</p> <p>○委託料 3,474 千円</p> <p>・測量調査委託料 745 千円</p> <p>・地質調査委託料 292 //</p> <p>・実施設計委託料 2,437 //</p> <p>（建築・電気設備・機械設備一式）</p> <p>○公有財産購入費 11,620 千円</p> <p>・用地購入費（881.06㎡）</p> <p>○その他 332 千円</p>	
---	--

特定財源の内訳

事業名	50-01 騒音地域集会所補助事業			部課名	空港部 空港対策課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)	
款	02 総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくりを推進する	
項	07 企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える	
目	02 空港対策費	施策	01	航空機騒音障害防止対策	
実施計画計上額 (千円)		27,593		最終予算額 (千円)	28,023

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
28,023					28,023

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>騒音地域集会所の維持管理費及び一坪田区が建設する騒音地域集会所の建築工事費に対し、補助を行った。</p> <p>【建築における補助対象経費】 本体工事・電気工事・給排水衛生工事・設計監理費・各種工事負担金等</p> <p>【一坪田騒音地域集会所施設概要】 建設地：一坪田地先 構造：木造・平屋建て 延床面積：150.38㎡</p> <p>○負担金補助及び交付金 28,023 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一坪田区騒音地域集会所建築工事補助金 25,000 千円 ・騒音地域集会所維持管理費補助金 3,023 〃 	
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	60-01 民家防音家屋等維持管理費補助事業	部課名	空港部 空港対策課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくりを推進する
項	07 企画費	基本施策	01 空港と共生する生活環境を整える
目	02 空港対策費	施策	01 航空機騒音障害防止対策
実施計画計上額 (千円)	669,784	最終予算額 (千円)	669,784

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
655,758					655,758

主要な事業及び成果の概要

A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域, 第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し, 家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。

○ 負担金補助及び交付金				654,740 千円
・ 民家防音家屋等維持管理費補助金				
交付件数	民家防音家屋維持管理費	4,058 件	138,504 千円	
	1室・2室の防音家屋維持管理費	133 "	1,904 "	
	空調施設維持管理費	4,303 "	514,332 "	
○ その他				1,018 千円

特定財源の内訳

第3款 民生費

決算書ページ 179

事業名	40-05 総合保健福祉計画策定事業		部課名	福祉部 社会福祉課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる（保健福祉）
款	03 民生費	基本目標	03	住みなれた地域で安心して暮らせる福祉環境を整える
項	01 社会福祉費	基本施策	01	多様なニーズに応える地域福祉体制の充実を図る
目	01 社会福祉総務費	施策	01	地域福祉体制の強化
実施計画計上額（千円）	4,793		最終予算額（千円）	4,793

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,580					4,580

主要な事業及び成果の概要

保健福祉を取り巻くさまざまな環境の変化を踏まえ、保健福祉関連施策を総合的かつ計画的に進めるため、平成27年度を初年度とする6年間の「成田市総合保健福祉計画」を策定した。

【総合保健福祉計画策定委託概要】

平成25年度 4,704千円

- ・ 計画策定のための基礎調査（現状把握調査）及び分析
- ・ 住民アンケート調査（調査件数 6,596件）及び集計

平成26年度 4,266千円

- ・ 関係機関等現況把握調査
- ・ 成田市保健福祉審議会での分析結果報告及び会議運営支援
- ・ 素案の検討及び計画案の策定
- ・ 計画書製本作成（計画書本編200部、概要版1,000部）

○ 委託料 4,266 千円

- ・ 総合保健福祉計画策定委託料

○ その他 314 千円

特定財源の内訳

事業名	80-01 臨時福祉給付金給付事業	部課名	福祉部 社会福祉課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	03 住みなれた地域で安心して暮らせる福祉環境を整える
項	01 社会福祉費	基本施策	03 低所得者福祉を推進する
目	01 社会福祉総務費	施策	01 低所得者福祉の充実
実施計画計上額 (千円)	345,670	最終予算額 (千円)	211,817

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
206,013	206,013				

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>消費税率の引き上げに際し、所得の低い方々への負担の影響を鑑み、暫定的・臨時的に給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支給要件 平成26年1月1日現在、本市の住民基本台帳に記録されている人で、平成26年度の市民税が課税されていない人。ただし、課税されている人の扶養親族等及び生活保護制度の被保護者を除く。 ・ 給付額 支給対象者1人当たり10,000円 (高齢基礎年金受給者等については、1人当たり5,000円を加算) ・ 支給対象者 14,479人 ・ 支給総額 184,985千円 	
○ 役務費	4,219 千円
・ 通信運搬費	3,108 千円
・ 手数料 (口座振込取扱手数料)	1,111 〃
○ 委託料	15,484 千円
・ 臨時福祉給付金従事者派遣委託料	11,392 千円
・ 電算処理委託料	4,092 〃
○ 負担金補助及び交付金	184,985 千円
・ 臨時福祉給付金	
○ その他	1,325 千円
<p>特定財源の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国庫補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時福祉給付金給付事業費補助金 184,985 千円 ・ 臨時福祉給付金給付事務費補助金 21,028 〃 	

事業名	15-05 福祉手当・見舞金支給事業	部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる（保健福祉）
款	03 民生費	基本目標	01 高齢者や障がい者が自立し安心して暮らせる体制をつくる
項	01 社会福祉費	基本施策	03 自立した生活を支援する障がい者福祉を整える
目	02 障害者福祉費	施策	01 障がい者福祉サービスの充実
実施計画計上額（千円）	380,553	最終予算額（千円）	403,797

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
393,257	26,320	4,900			362,037

主要な事業及び成果の概要

障がい者等の福祉の増進を図るため、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者には福祉手当を、特定疾患等の療養者には見舞金を支給した。

○ 扶助費		392,161 千円
・ 難病疾患見舞金		47,170 千円
対象者数	884 人	
・ 特別障害者手当等		35,051 千円
対象者数	157 人	
・ ねたきり身体障害者・重度知的障害者福祉手当		16,081 千円
対象者数	112 人	
・ 心身障害者・児福祉手当		285,062 千円
対象者数	重度身体障がい者	1,260 人
	重度心身障がい児	64 〃
	中度知的障がい者・児	193 〃
	軽度知的障がい者・児	260 〃
	重度精神障がい者・児	667 〃
	軽度精神障がい者・児	233 〃
・ 特別障害者等介護者手当		8,797 千円
対象者数	69 人	
○ その他		1,096 千円

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 特別障害者手当等給付費負担金	26,320 千円
○ 県補助金	・ ねたきり身体障害者等福祉手当給付費補助金	4,900 〃

事業名	20-01 障害者相談・制度利用促進事業		部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる（保健福祉）
款	03 民生費	基本目標	03	住みなれた地域で安心して暮らせる福祉環境を整える
項	01 社会福祉費	基本施策	01	多様なニーズに応える地域福祉体制の充実を図る
目	02 障害者福祉費	施策	01	地域福祉体制の強化
実施計画計上額（千円）	41,253		最終予算額（千円）	41,188

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
39,995	5,347	2,674			31,974

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>障がい者の相談支援を行うため、障がい者相談センター及び地域活動支援センターに相談業務を委託し、障がい者相談センターにおいては、障がい者相談支援及び成年後見制度利用支援のほか、相談支援事業者との連携強化などの機能を追加し事業の拡充を図った。</p>			
○ 報酬			2,113 千円
・ 障害者介護給付認定審査会委員報酬	10 人		
○ 報償費			501 千円
・ 講師謝礼	3 人	90 千円	
・ 身体障害者・知的障害者相談員謝礼	11 "	264 "	
・ 精神保健福祉推進協議会委員謝礼	10 "	147 "	
○ 委託料			32,764 千円
・ 障害者相談支援事業委託料		32,075 千円	
・ 電算処理委託料		689 "	
○ 扶助費			441 千円
・ 成年後見制度利用助成金			
○ その他			4,176 千円
<p>特定財源の内訳</p>			
○ 国庫補助金	・ 地域生活支援事業費補助金		5,347 千円
○ 県補助金	・ 地域生活支援事業費補助金		2,674 "

事業名	20-20 障害者施設利用支援事業		部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	01	高齢者や障がい者が自立し安心して暮らせる体制をつくる
項	01 社会福祉費	基本施策	03	自立した生活を支援する障がい者福祉を整える
目	02 障害者福祉費	施策	01	障がい者福祉サービスの充実
実施計画計上額 (千円)	957,277		最終予算額 (千円)	1,009,274

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,001,624	479,107	251,628			270,889

主要な事業及び成果の概要	
障がい者の自立した生活を支援するための施設入所及び通所サービスに対する介護給付等を行った。	
○ 負担金補助及び交付金	8,802 千円
・ 知的障害者生活ホーム運営事業補助金	1,885 千円
施設数	3 施設
・ 強度行動障害者支援事業補助金	6,917 千円
施設数	3 施設
○ 扶助費	990,886 千円
・ 施設入所等給付費	179,532 千円
・ 施設通所等給付費	809,156 //
施設数	73 施設
対象者数	340 人
・ 心身障害者福祉施設通所交通費助成金	2,198 千円
対象者数	54 人
○ その他	1,936 千円

特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金 479,107 千円
○ 県負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金 247,228 //
○ 県補助金	・ 知的障害者生活ホーム運営事業費補助金 942 //
	・ 強度行動障害加算事業補助金 3,458 //

事業名	20-25 障がい者雇用推進事業	部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	01 高齢者や障がい者が自立し安心して暮らせる体制をつくる
項	01 社会福祉費	基本施策	03 自立した生活を支援する障がい者福祉を整える
目	02 障害者福祉費	施策	02 生活支援体制の整備と社会参加の促進
実施計画計上額 (千円)	1,695	最終予算額 (千円)	1,695

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,477				6	1,471

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>障がい者の就労支援体制を整えるため、就労移行支援を必要とする知的障がい者を非常勤職員として採用した。併せて、採用した職員への助言や事務調整を行うため、ジョブコーチを採用した。平成26年度は、書類封入、宛名シール貼り、計画書の印刷製本等、各課から依頼のあった60件の事務に取り組んだ。</p>	
○賃金	1,418 千円
・ジョブコーチ	1人 729 千円
・非常勤職員	2人 689 千円
○その他	59 千円

<p>特定財源の内訳</p>	
○雑入	・ 本人負担雇用保険料 6 千円

事業名	10-70 オンデマンド交通高齢者移送サービス事業	部課名	福祉部 高齢者福祉課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる（保健福祉）
款	03 民生費	基本目標	01 高齢者や障がい者が自立し安心して暮らせる体制をつくる
項	01 社会福祉費	基本施策	02 一人ひとりのニーズに対応した介護体制を整える
目	03 老人福祉費	施策	03 生活支援の充実
実施計画計上額（千円）		74,956	最終予算額（千円） 74,956

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
71,664				29,192	42,472

主要な事業及び成果の概要

高齢者の通院や買い物等のための交通手段を確保するため、乗降時間や乗降場の要望（デマンド）に対応し得る、東大方式のシステムを採用した乗合型タクシーによる移送サービスの実証実験を、市内に居住する70歳以上の高齢者を対象に行った。

- ・ 登録者数 2,995 人
- ・ 利用者数 延べ 18,385 人
- ・ 運行日数 244 日
- ・ 平均利用者数 75 人/日

○ 委託料 71,664 千円

- ・ オンデマンド交通実証実験運行委託料 70,090 千円
- ・ // システム運営委託料 816 //
- ・ // 実証実験事業支援・分析業務委託料 758 //

特定財源の内訳		
○ 基金繰入金	・ 高齢者社会対策基金繰入金	20,000 千円
○ 雑入	・ オンデマンド交通乗車料金	9,192 //

事業名	05-15 (仮称) いきいきプラザ赤坂運営事業	部課名	福祉部 高齢者福祉課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	01 高齢者や障がい者が自立し安心して暮らせる体制をつくる
項	01 社会福祉費	基本施策	01 高齢者の生きがいを育む
目	05 社会福祉施設費	施策	03 高齢者の余暇活動の支援
実施計画計上額 (千円)	34,813	最終予算額 (千円)	199,599

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
195,231	45,196			681	149,354

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>旧老人福祉センターが築後40年を経過し、施設の老朽化が著しいことから、平成26年8月末日をもって閉館した。その機能を移転するとともに、高齢者の生きがいづくり及び市民同士の世代を超えたふれあいづくりに資するため、高齢者の社会参加及び市民の相互交流を促進する拠点施設として、平成26年9月に赤坂ふれあいセンター (旧 (仮称) いきいきプラザ赤坂) を開館した。</p> <p>【施設概要】 面積1950.2㎡ 会議室2室, 和室3室, 多目的ホール3室, PC室2室, サロン, 中央ホール他</p> <p>【利用実績 (平成26年9月～平成27年3月)】</p> <table border="0"> <tr> <td>総利用回数</td> <td>1,216 回</td> <td>延利用人数</td> <td>17,342 人</td> </tr> <tr> <td>主催教室開催回数</td> <td>92 //</td> <td>主催教室延参加人数</td> <td>1,662 //</td> </tr> </table>		総利用回数	1,216 回	延利用人数	17,342 人	主催教室開催回数	92 //	主催教室延参加人数	1,662 //	
総利用回数	1,216 回	延利用人数	17,342 人							
主催教室開催回数	92 //	主催教室延参加人数	1,662 //							
○ 委託料	6,270 千円									
・ 工事監理委託料他										
○ 使用料及び賃借料	24,604 千円									
・ 施設借上料他										
○ 工事請負費	150,055 千円									
・ 改修工事										
○ 備品購入費	9,895 千円									
・ 初度備品										
○ その他	4,407 千円									
<p>特定財源の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>○ 使用料</td> <td>・ 赤坂ふれあいセンター使用料</td> <td>647 千円</td> </tr> <tr> <td>○ 国庫補助金</td> <td>・ 社会資本整備総合交付金</td> <td>45,196 //</td> </tr> <tr> <td>○ 雑入</td> <td>・ コピー料</td> <td>34 //</td> </tr> </table>		○ 使用料	・ 赤坂ふれあいセンター使用料	647 千円	○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	45,196 //	○ 雑入	・ コピー料	34 //
○ 使用料	・ 赤坂ふれあいセンター使用料	647 千円								
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	45,196 //								
○ 雑入	・ コピー料	34 //								

事業名	15-01 児童ホーム管理運営事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる(保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる
目	01 児童福祉総務費	施策	03	保育サービスの充実と子育てと仕事の両立支援
実施計画計上額(千円)	232,458		最終予算額(千円)	232,236

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
217,957		66,799		59,858	91,300

主要な事業及び成果の概要

放課後に留守家庭となる小学生を保育し、その健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援した。平成26年度は、遠山児童ホーム、下総児童ホームを開設した。

開所日数 293 日
定員総数 1,090 人

○ 児童ホーム別延べ利用者数及び運営費

児童ホーム名	延べ利用者数(人)	運営費(千円)	児童ホーム名	延べ利用者数(人)	運営費(千円)
中台	468	7,579	美郷台	929	10,816
三里塚	732	11,740	久住	735	9,327
玉造	619	10,251	津富浦	505	13,594
平成・平成第二	1,213	17,165	豊住	115	4,043
成田	690	8,590	神宮寺	714	9,819
本城	748	9,315	向台・向台第二	912	12,797
加良部・加良部第二	1,137	16,766	吾妻第一・第二	1,386	18,769
橋賀台	503	8,539	新山第一・第二	464	11,189
川上	431	9,459	遠山	70	4,116
公津の杜	1,184	15,744	下総	448	8,339
			合計	14,003	217,957

特定財源の内訳

○ 使用料	・ 児童ホーム保育料	59,309 千円
○ 県補助金	・ 放課後児童健全育成事業費補助金	66,799 //
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	549 //

事業名	20-01 児童ホーム整備事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる
目	01 児童福祉総務費	施策	03	保育サービスの充実と子育てと仕事の両立支援
実施計画計上額 (千円)	38,120		最終予算額 (千円)	31,006

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
31,003		9,558	11,200		10,245

主要な事業及び成果の概要

待機児童解消のため、公津の杜第二・第三児童ホーム増築工事（継続事業）、成田第二児童ホーム、吾妻第三児童ホーム、八生児童ホーム、公津児童ホーム新設工事等を行った。

【公津の杜第二・第三児童ホーム】

(平成26～27年度継続事業 総事業費 143,459千円 翌年度繰越額123,064千円)

場 所：公津の杜小 給食共同調理場2階 延床面積：356.61㎡
 構 造：鉄筋コンクリート造 定 員：50人×2ルーム

【成田第二児童ホーム】

場 所：成田小 校舎1階 延床面積：63.00㎡
 構 造：鉄筋コンクリート造 定 員：40人

【吾妻第三児童ホーム（暫定）】

場 所：吾妻小 仮設校舎1階 延床面積：132.76㎡
 構 造：軽量鉄骨造 定 員：40人

【八生児童ホーム】

場 所：八生小 校舎1階 延床面積：40.00㎡
 構 造：鉄筋コンクリート造 定 員：15人

【公津児童ホーム】

場 所：公津小 校舎1階 延床面積：66.78㎡
 構 造：鉄筋コンクリート造 定 員：35人

○ 工事請負費他 30,070 千円

○ 備品購入費他 933 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金
 ・ 放課後児童健全育成事業費補助金 3,278 千円
 ・ 放課後児童クラブ整備費補助金 6,280 〃
 ○ 市債
 ・ 児童ホーム整備事業債 11,200 〃

事業名	25-01 家庭児童相談室運営事業		部課名	健康こども部 子育て支援課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる（保健福祉）
款	03 民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる
目	01 児童福祉総務費	施策	02	子育て家庭への支援の充実
実施計画計上額（千円）	4,646		最終予算額（千円）	4,689

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,474	115	115			4,244

主要な事業及び成果の概要

家庭における児童の福祉の向上を図るため、家庭児童相談員を置き、児童の各種相談業務を行うとともに、児童虐待の早期発見、対応、支援を行った。（平成26年度 相談回数：2,198回）

また、児童虐待の未然防止を図るため、コモンセンス・ペアレンティング（暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を学ぶ）のプログラムにより、子どものほめ方、注意の仕方を保護者に練習し、実践してもらう「どならない子育て練習講座」を新たに実施した。

【どならない子育て練習講座】

・ 通常講座（全7回） 定員8人 受講者：8人 対象者：小学校1年生から2年生の子どもの保護者
・ ダイジェスト講座1回目（全1回） 定員：20人 受講者：22人 対象者：なかよしひろば、児童ホームなどの子育て関係者
・ ダイジェスト講座2回目（全1回） 定員：20人 受講者：8人 対象者：4歳から就学前までの子どもの保護者

○ 賃金	77 千円
・ 保育士賃金（講座受講時における乳幼児の一時預かり対応）	
○ 報償費	128 千円
・ 講師謝礼	
○ 負担金補助及び交付金	129 千円
・ 子育て支援者養成講座負担金他	
○ その他（家庭児童相談員報酬他）	4,140 千円

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 保育緊急確保事業費補助金	115 千円
○ 県補助金	・ 保育緊急確保事業費補助金	115 〃

事業名	60-05 子ども医療費助成事業	部課名	健康こども部 子育て支援課
-----	------------------	-----	---------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02 安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01 子育て環境をつくる
目	01 児童福祉総務費	施策	02 子育て家庭への支援の充実
実施計画計上額 (千円)		526,463	最終予算額 (千円) 526,229

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
496,465		162,498			333,967

主要な事業及び成果の概要

市内に居住し健康保険に加入している中学校3年生までの子どもの保護者に対し、子どもの通院及び入院に要した医療費（保険診療分）から自己負担金（所得割課税世帯は200円，非課税世帯は0円）を控除した額を助成し，子育て支援の充実を図った。

○ 扶助費 466,844 千円

- ・ 子ども医療費

区分	件数 (件)	延べ日数 (日)	金額 (千円)
入院	1,209	8,670	57,698
通院	277,541	358,952	409,146

○ その他 29,621 千円

- ・ 審査支払い事務手数料他

特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 子ども医療費助成事業補助金	162,498 千円

事業名	80-01 子育て世帯臨時特例給付金給付事業	部課名	健康こども部 子育て支援課
-----	------------------------	-----	---------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02 安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01 子育て環境をつくる
目	01 児童福祉総務費	施策	02 子育て家庭への支援の充実
実施計画計上額 (千円)		184,527	最終予算額 (千円) 172,988

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
171,397	171,397				

主要な事業及び成果の概要

消費税率引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から臨時的な給付措置を行った。

平成26年1月1日現在の平成26年1月分の児童手当受給者の内、その前年の所得が児童手当の所得制限に満たないもので臨時福祉給付金の支給対象者及び生活保護受給者を除いた児童を対象とし、児童1人につき10,000円を支給した。

支給児童数 16,270人

- 負担金補助及び交付金 162,700 千円
 - ・ 子育て世帯臨時特例給付金
- その他 8,697 千円
 - ・ 電算処理委託料他

特定財源の内訳

- 国庫補助金
 - ・ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金 162,700 千円
 - ・ 子育て世帯臨時特例給付金給付事務費補助金 8,697 //

事業名	05-01 児童手当支給事業		部課名	健康こども部 子育て支援課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる
目	02 児童措置費	施策	02	子育て家庭への支援の充実
実施計画計上額 (千円)	2, 283, 622		最終予算額 (千円)	2, 273, 892

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2, 263, 478	1, 577, 368	339, 902			346, 208

主要な事業及び成果の概要

家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給した。

○扶助費 2, 255, 255 千円
 ・ 児童手当

【児童1人当たりの支給月額及び延べ児童数】

年齢等	児童1人当たりの支給月額	延べ児童数 (人)	金額 (千円)
3歳未満	15, 000円	38, 632	579, 480
3歳以上	第1・2子 (10, 000円)	108, 732	1, 087, 320
	第3子以降 (15, 000円)	11, 339	170, 085
中学生	10, 000円	36, 121	361, 210
所得制限限度額を超える世帯 (特例給付)	5, 000円	11, 432	57, 160
合 計		206, 256	2, 255, 255

○その他 8, 223 千円
 ・ ○A機器借上料他

特定財源の内訳

○国庫負担金	・ 児童手当交付金	1, 577, 368 千円
○県負担金	・ 児童手当負担金	339, 902 〃

事業名	10-01 私立保育園等運営委託事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる
目	02 児童措置費	施策	03	保育サービスの充実と子育てと仕事の両立支援
実施計画計上額 (千円)	857,105		最終予算額 (千円)	918,167

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
918,166	277,488	133,595		249,629	257,454

主要な事業及び成果の概要

児童の健全な育成を図るため、保護者の就労・出産・疾病等により保育に欠ける乳幼児を対象に市内8カ所の私立保育園に保育を委託した。

また、市外に保護者の勤務先があり、送迎の都合による場合や里帰り出産等の際、入園を希望する市外35カ所の公立及び私立保育園に乳幼児の保育を委託した。

施設名	延べ委託児童数 (人)	運営費 (千円)	
市内 (私立)	成田保育園	1,421	118,995
	つのぶえ保育園	763	74,832
	大室保育園	283	27,328
	三里塚第一保育園	1,808	134,730
	月かげ保育園	728	58,278
	宗吾保育園	1,405	107,970
	三里塚第二保育園	1,984	149,232
	公津の杜保育園	2,503	171,733
市外 (私立) 全18園	419	31,246	
市外 (公立) 全17園	362	23,418	
合計	11,676	897,762	

○ 委託料	897,762 千円
・ 私立保育園等運営委託料	
○ 負担金補助及び交付金	20,404 千円
・ 保育士処遇改善費補助金	

特定財源の内訳

○ 負担金	・ 保育所運営費保護者負担金	249,629 千円
○ 国庫負担金	・ 保育所運営費負担金	262,040 //
○ 国庫補助金	・ 保育緊急確保事業費補助金	15,448 //
○ 県負担金	・ 保育所運営費負担金	131,020 //
○ 県補助金	・ 保育緊急確保事業費補助金	2,575 //

事業名	05-01 保育園運営事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる
目	04 保育所費	施策	03	保育サービスの充実と子育てと仕事の両立支援
実施計画計上額 (千円)	892,227		最終予算額 (千円)	857,202

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
822,323		6,944		210,848	604,531

主要な事業及び成果の概要

市立保育園13園を適正に運営し、保護者の就労・出産・疾病等により保育に欠ける乳幼児の保育を行い、子育て支援の向上を図った。(平成26年度は新山保育園は休園、該当児童は赤坂保育園において保育を実施)

○ 保育園別定員及び延べ入所児童数 (※ () 内は内受託数) (単位:人)

保育園名	定員	入所児童数	保育園名	定員	入所児童数
長沼	40	454 (0)	玉造	150	1,571 (0)
松崎	40	451 (6)	高岡	90	701 (8)
橋賀台	165	1,831 (23)	小御門	60	531 (0)
赤荻	50	671 (29)	大栄	170	1,767 (12)
中台	150	1,718 (0)	中台第二	150	1,855 (0)
吾妻	150	1,723 (0)	赤坂	30	271 (0)
新山	150	1,731 (18)	合計	1,395	15,275 (96)

- 賃金 414,033 千円
 - ・ 保育士賃金他
- 委託料 165,069 千円
 - ・ 給食調理委託料他
- その他 243,221 千円

特定財源の内訳

- 負担金
 - ・ 保育所運営費保護者負担金 182,315 千円
 - ・ 時間外保育保護者負担金 6,094 //
 - ・ 年末保育保護者負担金 195 //
 - ・ 保育所運営費市町村負担金 6,810 //
- 使用料
 - ・ 行政財産使用料 2 //
- 県補助金
 - ・ 安心こども基金事業費補助金 6,372 //
 - ・ 被災した子どもの健康・生活対策等総合支援事業費補助金 572 //
- 雑入
 - ・ 保育園職員給食従業員給食費負担金他 15,432 //

事業名	10-01 保育園整備事業	部課名	健康こども部 保育課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	02 安心して出産し子育てができる環境をつくる
項	02 児童福祉費	基本施策	01 子育て環境をつくる
目	04 保育所費	施策	03 保育サービスの充実と子育てと仕事の両立支援
実施計画計上額 (千円)	474,576	最終予算額 (千円)	739,875

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
729,801	71,003		419,600		239,198

主要な事業及び成果の概要

市立保育園の維持に係る各種修繕及び工事を行い、保育環境の維持・向上を図った。
 また、老朽化が著しいニュータウン内市立保育園の大規模改修を順次行うため、赤坂保育園の園舎借上及び新山保育園の大規模改修工事を行うとともに、平成27年度及び28年度に実施予定の中台保育園の大規模改修工事に係る実施設計等を委託した。

【新山保育園施設概要】

場 所 : 加良部4丁目24番
 構 造 : 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建
 延床面積 : 1,038.22㎡ (うち増築分80.44㎡)
 定 員 : 150人

○ 委託料		31,121 千円
・ 中台保育園改修工事实施設計委託料	10,092 千円	
・ 橋賀台保育園改修工事監理委託料	7,875 "	
・ 新山保育園改修工事監理委託料	6,310 "	
・ その他	6,844 "	
○ 使用料及び賃借料		66,104 千円
・ 高岡保育園園舎借上料	8,316 千円	
・ 赤坂保育園園舎借上料 (債務負担行為分)	57,788 "	
○ 工事請負費		598,177 千円
・ 橋賀台保育園改修工事	251,591 千円	
・ 新山保育園改修工事	346,586 "	
○ その他		34,399 千円

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	71,003 千円
○ 市債	・ 保育園整備事業債	419,600 "

事業名		60-01 一時保育運営事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)		
款	03	民生費	基本目標	02	安心して出産し子育てができる環境をつくる		
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子育て環境をつくる		
目	04	保育所費	施策	03	保育サービスの充実と子育てと仕事の両立支援		
実施計画計上額 (千円)		33,204		最終予算額 (千円)		33,204	

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
27,213		5,720		4,966	16,527

主要な事業及び成果の概要

パートタイム勤務や育児短時間勤務による保護者の就労形態の多様化により、家庭における継続的な保育が困難な児童及び保護者の傷病などにより保育が困難な児童に対して、一時的な保育サービスを行った。また、育児疲れなどによる保護者の心理的負担等の軽減を図るための一時的な保育サービスについて、利用日数を月2日から週1日に拡大した。

さらに、これまでの通常保育時間内（午前8時30分から午後5時）の保育に加えて、時間外保育（平日：午前7時30分から午前8時30分、午後5時から午後6時、土曜：午前7時30分から午前8時30分）を実施するとともに、料金体系を半日単位から30分単位に改め、利用者の利便性の向上を図った。

○ 賃金 26,547 千円
 ・ 保育士賃金

○ その他 666 千円

特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 一時保育保護者負担金	4,859 千円
○ 県補助金	・ 保育対策等促進事業費補助金	5,720 //
○ 雑入	・ 傷害保険返還金	107 //

事業名	10-01 生活保護扶助費		部課名	福祉部 社会福祉課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	03 民生費	基本目標	03	住みなれた地域で安心して暮らせる福祉環境を整える
項	03 生活保護費	基本施策	03	低所得者福祉を推進する
目	02 扶助費	施策	01	低所得者福祉の充実
実施計画計上額 (千円)	2,401,054		最終予算額 (千円)	2,395,924

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,319,325	1,754,091	117,451			447,783

主要な事業及び成果の概要

生活困窮者に、生活保護法に基づきそれぞれに必要な扶助を行い、生活の安定を保障した。

○ 扶助費 2,319,325 千円

(生活保護適用状況)

区分	25年度末	26年度開始	26年度廃止	実適用者	26年度末
世帯数	1,057	174	188	1,231	1,043
給付者数(人)	1,460	206	290	1,666	1,376

(扶助別内訳)

区分	延べ世帯数	延べ人数(人)	給付額(千円)	構成比 (%)
生活扶助	10,736	14,815	733,008	31.6
住宅扶助	9,652	13,373	329,433	14.2
教育扶助	798	1,043	11,495	0.5
介護扶助	1,918	1,933	64,779	2.8
医療扶助	11,397	14,496	1,142,072	49.3
出産扶助	1	1	181	0.0
生業扶助	325	392	7,238	0.3
葬祭扶助	19	19	2,407	0.1
小計	34,846	46,072	2,290,613	98.8
施設事務費		207	28,712	1.2
合計		46,279	2,319,325	100.0

特定財源の内訳

○ 国庫負担金 ・ 生活保護費負担金 1,754,091 千円
 ○ 県負担金 ・ 生活保護費負担金 117,451 //

第4款 衛生費

決算書ページ 215

事業名	20-01 地域医療対策事業		部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる（保健福祉）
款	04 衛生費	基本目標	04	市民みんなが健康で長生きできる暮らしを実現する
項	01 保健衛生費	基本施策	02	医療サービスや救急医療体制を充実させる
目	01 保健衛生総務費	施策	01	医療サービスの充実
実施計画計上額（千円）	367,180		最終予算額（千円）	343,910

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
332,688					332,688

主要な事業及び成果の概要

地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付し、現在の救急医療体制を維持するとともに、安全で安心な地域医療の確保に資するため、成田赤十字病院が行う医療機器の整備にかかる経費の一部を補助した。

また、資質の高い看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。

【看護師等修学資金貸付決定者数 63人】

貸付決定者平成26年度卒業生の就職状況（卒業生39人）

- ・ 成田市内（37人） 成田赤十字病院 20人、成田病院 11人、大栄病院 6人
- ・ その他（2人） 旭市内の病院 1人、進学1人

○ 負担金補助及び交付金	232,204 千円
・ 第二次救急医療機関運営事業負担金	7,943 千円
・ 印旛市郡小児初期急病診療所運営費負担金	557 〃
・ 救急医療体制整備事業負担金	177,126 〃
・ 医療機器整備補助金	46,264 〃
・ 看護学校等運営費補助金	314 〃
○ 貸付金	99,470 千円
・ 看護師等修学資金貸付金（債務負担行為分他）	
○ その他	1,014 千円

特定財源の内訳

事業名	10-10 予防接種事業			部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)	
款	04 衛生費	基本目標	04	市民みんなが健康で長生きできる暮らしを実現する	
項	01 保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する	
目	02 予防費	施策	02	保健サービスの充実	
実施計画計上額 (千円)	359,855		最終予算額 (千円)	353,812	

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
331,984				62	331,922

主要な事業及び成果の概要

不活化ポリオワクチン等の定期予防接種を市内の医療機関等に委託した。10月から定期化した高齢者肺炎球菌ワクチンについては、定期年齢以外の任意接種も同様に助成した。

定期予防接種

(単位：人)

予防接種名	接種者数	予防接種名	接種者数	予防接種名	接種者数
不活化ポリオ	766	日本脳炎	4,894	ヒブ	5,069
四種混合	4,768	麻しん・風しん	2,486	子宮頸がん予防	17
三種混合	303	B C G	1,221	小児肺炎球菌	5,012
二種混合	897	高齢者インフルエンザ	14,401	問診のみ	180

任意予防接種

予防接種名	接種者数
高齢者肺炎球菌	1,048

10月から定期化した予防接種

予防接種名	接種者数
水痘	2,544
高齢者肺炎球菌	1,313

- ・ 高齢者インフルエンザは自己負担額1,000円
- ・ 高齢者肺炎球菌は65歳以上に半額助成 (上限額4,000円)

○ 委託料	327,653 千円
・ 予防接種委託料他	
○ 負担金補助及び交付金	392 千円
・ 予防接種事故補償負担金他	
○ 扶助費	1,499 千円
・ 風しんワクチン接種助成金	
○ その他	2,440 千円
・ 看護師賃金他	

特定財源の内訳

○ 雑入	・ 後期高齢者医療広域連合長寿・健康増進事業補助金	62 千円
------	---------------------------	-------

事業名	10-25 結核・がん検診事業	部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	04 衛生費	基本目標	04 市民みんなが健康で長生きできる暮らしを実現する
項	01 保健衛生費	基本施策	01 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する
目	02 予防費	施策	02 保健サービスの充実
実施計画計上額 (千円)	133,483	最終予算額 (千円)	133,341

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
117,912	6,267			111,645

<p>日本人の死亡原因の第1位であるがんを早期に発見し早期治療を可能とするため、がん検診を実施するとともに、正しい健康意識の普及啓発を図った。</p> <p>平成26年度は、働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業としてクーポン券による再度受診勧奨を行い、子宮頸がん・乳がん検診の受診の促進を図った。</p> <p>さらに、がん検診の精度向上と受診者の利便性を目的として、胃がん検診と乳がん検診の視触診検診に電話予約制を導入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結核及び肺がん検診受診者数 12,362 人 ・大腸がん検診受診者数 10,436 // ・胃がん検診受診者数 4,592 // ・子宮頸がん検診受診者数 4,799 // (内、クーポン券受診者 1,803 人) ・乳がん検診受診者数 6,036 // (内、クーポン券受診者 1,161 //) <p>○ 委託料 116,721 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結核及び肺がん検診委託料 18,184 千円 ・大腸がん検診委託料 12,439 // ・胃がん検診委託料 23,524 // ・子宮頸がん検診委託料 29,821 // ・乳がん検診委託料 32,753 // <p>○ その他 1,191 千円</p>	
--	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 国庫補助金 ・ 感染症予防事業費等補助金 6,267 千円</p>	
---	--

事業名	10-45 後期高齢者人間ドック事業	部課名	市民生活部 保険年金課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	04 衛生費	基本目標	04 市民みんなが健康で長生きできる暮らしを実現する
項	01 保健衛生費	基本施策	02 医療サービスや救急医療体制を充実させる
目	02 予防費	施策	04 国民健康保険及び高齢者医療制度
実施計画計上額 (千円)	4,275	最終予算額 (千円)	6,054

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,053				4,262	1,791

主要な事業及び成果の概要

後期高齢者の疾病の予防，早期発見及び早期治療に役立て，健康の保持増進を図るため人間ドック受検費用の一部助成を行った。

○ 負担金補助及び交付金 6,053 千円

- ・ 後期高齢者人間ドック助成金

種 別	受検者数(人)	金 額(円)
1日人間ドック	52	1,596,332
1日人間ドック (脳ドック含む)	10	524,016
2日人間ドック	21	864,120
2日人間ドック (脳ドック含む)	34	2,101,368
1泊2日人間ドック	6	290,148
1泊2日人間ドック (脳ドック含む)	7	477,172
脳ドックのみ	10	200,000
合 計	140	6,053,156

特定財源の内訳

○ 雑入 4,262 千円

- ・ 後期高齢者医療広域連合長寿・健康増進事業補助金

事業名	10-01 母子保健事業	部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる (保健福祉)
款	04 衛生費	基本目標	04 市民みんなが健康で長生きできる暮らしを実現する
項	01 保健衛生費	基本施策	01 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する
目	03 保健衛生普及費	施策	02 保健サービスの充実
実施計画計上額 (千円)	177,717	最終予算額 (千円)	177,457

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
171,115	3,963	3,385		827	162,940

主要な事業及び成果の概要

初めて母親・父親になる人を対象に、母親学級・パパママクラスを通じて、妊娠・出産・育児に関する知識の普及及び不安の軽減を図るとともに、生後4か月までの乳児のいる家庭への訪問等、母子保健の充実を図った。

また、赤ちゃん相談等を行い育児支援及び母子関係の形成に努めるとともに、幼児期における健康の保持増進、就学期に向けての子どもの発達の意識付け及び必要に応じた支援を行った。

(単位：人・組)

事業名	参加・相談人数等
母親学級 (36回)	延べ 489
パパママクラス (12回)	386
4か月児赤ちゃん相談 (12回)	1,015
10か月児赤ちゃん相談 (12回)	980
妊婦・新生児・乳幼児家庭訪問	1,635
妊婦一般健康診査	延べ 15,666
乳児一般健康診査	// 2,212
未熟児養育医療	// 59
1歳6か月健康診査 (12回)	1,179

事業名	参加・相談人数等
2歳児歯科健康診査 (12回)	1,008
3歳児健康診査 (12回)	1,179
5歳児健康診査 (3回)	52
乳幼児発達健康診査 (12回)	延べ 39
1歳6か月児精密健康診査	// 32
3歳児精密健康診査	// 91
たんぽぽ教室 (48回)	// 570
心理相談 (26回)	// 160
ことばの相談室	// 2,444

- 委託料 125,810 千円
 - ・ 1歳6か月児精密健康診査委託料, 妊婦・乳児一般健康診査委託料他
- 扶助費 23,288 千円
 - ・ 妊婦健康診査費用助成金, 未熟児養育医療費
- その他 22,017 千円

特定財源の内訳

- 負担金
 - ・ 未熟児養育医療扶養義務者負担金 816 千円
- 国庫負担金
 - ・ 未熟児養育医療費負担金 2,377 //
- 国庫補助金
 - ・ 保育緊急確保事業費補助金 1,586 //
- 県負担金
 - ・ 未熟児養育医療費負担金 1,693 //
- 県補助金
 - ・ 保育緊急確保事業費補助金 1,692 //
- 雑入
 - ・ 本人負担雇用保険料 11 //

事業名		35-01 公害調査事業		部課名		環境部 環境対策課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)		
款	04	衛生費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える		
項	01	保健衛生費	基本施策	05	環境保全対策を充実させる		
目	06	環境保全費	施策	01	公害の防止		
実施計画計上額 (千円)		36,133		最終予算額 (千円)		33,429	

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
27,254				37	27,217

主要な事業及び成果の概要

大気, 水質, 騒音, 振動, 悪臭等の調査測定を実施し, 実態の把握, 公害防止対策の指導, 公害の未然防止を図った。また, 市内小中学校等の放射線測定を実施した。

○ 賃金 8,328 千円
 ・ 放射能測定調査員賃金

○ 委託料 17,617 千円

- ・ ゴルフ場周辺水質調査委託料 (12ゴルフ場・72項目) 2,970 千円
- ・ 地下水質調査委託料 (定点24カ所, その他追跡調査11カ所) 616 〃
- ・ 上水道給水区域外井戸水調査委託料 (基本46地点, 追加77地点) 1,873 〃
- ・ 市内主要河川水質・底質調査委託料 3,596 〃
 水質調査 12河川 21カ所 池等3カ所・底質調査 8河川 10カ所 池1カ所
- ・ 産業廃棄物最終処分場周辺井戸水調査委託料 (34地点) 1,263 千円
- ・ 臭気測定委託料 (豊住工業団地内工場) 1,231 〃
- ・ 浮遊粉じん測定委託料 (大気測定局2局・12回/年) 572 〃
- ・ 交通量・騒音・振動調査委託料 (定点4カ所, 準定点7カ所) 1,644 〃
- ・ ダイオキシン類測定分析委託料 2,052 〃
 大気 (2地点・2回/年) 河川水質 (3地点・2回/年) 河川底質 (3地点・1回/年)
 地下水 (3地点・1回/年) 土壌 (3地点・1回/年)
- ・ 環境騒音調査委託料 (20地点) 1,800 千円

○ その他 1,309 千円

特定財源の内訳

○ 雑入 37 千円
 ・ 本人負担雇用保険料

事業名	45-01 廃棄物不法投棄対策事業			部課名	環境部 環境対策課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える	
項	01 保健衛生費	基本施策	04	資源循環型社会構築に向けて取組む	
目	06 環境保全費	施策	03	産業廃棄物対策の推進	
実施計画計上額 (千円)		14,154		最終予算額 (千円) 14,971	

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
14,707		1,510		30	13,167

主要な事業及び成果の概要

廃棄物等の不法投棄を未然に防止するため、廃棄物不法投棄監視員、環境保全指導員、環境保全巡視員及び監視カメラによる監視並びに民間委託による夜間パトロールを実施した。

また、不法投棄による廃棄物の回収・運搬及び処理を業者に委託し、不法投棄物を撤去した。

○ 報償費		4,254 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員謝礼	4,250 千円	
・ 廃棄物不法投棄監視員表彰記念品	4 "	
○ 委託料		7,118 千円
・ 不法投棄夜間監視業務委託料 (144日)	3,751 千円	
・ 不法投棄物処理委託料 (タイヤ16.5m ³ ・廃油49缶・コンクリガラ等26m ³ 他)	1,933 "	
・ 不法投棄物回収運搬委託料 (75回)	1,434 千円	
○ 使用料及び賃借料		1,680 千円
・ 監視カメラ借上料 (11基) 他		
○ 工事請負費		220 千円
・ 監視カメラ移設工事		
○ その他		1,435 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 産業廃棄物不法投棄防止事業総合補助金	1,510 千円
○ 寄附金	・ 保健衛生費寄附金	30 "